

NEWS Release

(報道記者発表／プレスリリース)

令和2年 1月23日

株式会社ザメディアジョン・リージョナル

「全国大学ビブリオバトル2019～首都決戦～」に出場した 下関市立大学の学生が、前田晋太郎下関市長を表敬訪問

日本全国の予選を勝ち抜いた大学生らが、自らが薦める本について、その魅力を語り、最も読みたくなった本を、聴衆の投票で決める書評合戦「第10回全国大学ビブリオバトル首都決戦」(主催：活字文化推進会議)が、昨年12月22日(日)に、東京の「よみうり大手町ホール」(東京都千代田区)で開催されました。

今回の首都決戦に、弊社インターンシップ学生の山崎 舞奈さん(下関市立大学3年：長期インターンシップにて休学中)が出場し、準決勝まで進出しました。全国で開催された地区予選には、128校1349人の学生が参加し、それぞれの予選を勝ち抜いた代表36人が、この日の決戦に臨みました。その報告として、前田晋太郎下関市長を表敬訪問します。

弊社株式会社ザメディアジョン・リージョナルでは、これまでも、梅光学院大学子ども学部子ども未来学科(渡邊尚孝准教授)と連携し、弊社運営の下関市唐戸商店街にある「創業支援カフェ KARASTA. (カラスト)」にて、ビブリオバトルを定期開催しています。中国地区(中国Aブロック)決戦は、10月26日(土)に梅光学院大学で開催されました。

■ 日時・場所

令和2年 1月27日(月) 午後4時より
下関市役所 市長応接室

■ 報告者

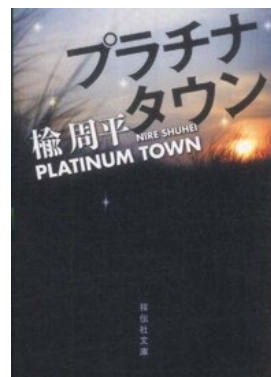
山崎 舞奈(下関市立大学 経済学部 国際商学科 3年)

※地区決戦チャンプ本

『プラチナタウン』(榆 修平 著／祥伝社文庫)

渡邊 尚孝(梅光学院大学 子ども学部 子ども未来学科 准教授)

北尾 洋二(株式会社ザメディアジョン・リージョナル 代表取締役)



■ 「ビブリオバトル」とは

ビブリオバトルは、参加者が本を紹介し合い、最も読みたいと思う本を投票で決める知的書評合戦。京都大学から起源の輪読会・読書会または勉強会の形式で繰り広げられます。2010年には、「ビブリオバトル普及委員会」が発足し、同年より、大学生・大学院生を対象にした「ビブリオバトル首都決戦」が開催されています。



▲梅光学院大での地区決戦にて

◆本件に関するお問い合わせ先(取材窓口)◆

株式会社ザメディアジョン・リージョナル(担当/北尾)

電話：083-242-1138 / Eメール：service@tmr-inc.jp